



令和2年11月9日

報道関係各位

～高校生が学校で学んだ知識・技術を集結～

都立多摩工業高等学校が市制施行50周年を 記念したモニュメントを市に寄贈しました

市内にある都立多摩工業高等学校の生徒たちが、市制施行50周年を迎えたことを記念し、日ごろから学校で学んだ知識や技術を生かしてモニュメントを制作し、市に寄贈しました。

このモニュメントの制作および寄贈に対し、都立多摩工業高等学校に感謝の気持ちを込めて、11月13日（金）に加藤市長が感謝状を贈呈します。

■モニュメントについて

モニュメントは、「明るい未来」というコンセプトの下、都立多摩工業高等学校の機械科および環境化学科の生徒たちが共同で制作しました。モニュメントは、高さ約60cmで中央に市制施行50周年記念ロゴマークをあしらい、全体はロゴマークのイメージを生かした星形のデザインとなっています。また、星形の5つの角にセントポーリアの花を添えて、華やかさも演出しています。

本体部分は、機械科の生徒が鉄板とアクリル板にレーザー加工を施して制作し、5鉢の花は、環境化学科の生徒が授業の中で花の葉や茎からバイオ技術により培養しました。加えて、鉢についてもペットボトルをリサイクルして制作しました。

このモニュメントは、12月19日（土）挙行予定の市制施行50周年記念式典の会場内で展示するほか、市役所1階ロビーで展示します。



■都立多摩工業高等学校への感謝状贈呈式について

今回、モニュメントの制作をしていただいた、都立多摩工業高等学校へ感謝の気持ちを込めて、加藤市長が感謝状を贈呈します。

<贈呈式概要>

【日時】11月13日（金）午後4時～

【場所】市役所第1棟4階市長応接室

【出席者】千葉副校長先生、制作していただいた都立多摩工業高等学校の生徒

■問合せ 総務課総務係 Tel042-551-1576